



平成 27 年度研究助成金交付者決定

(研究助成の成果は来年刊行予定の「研究年報」に報告書を掲載する予定。)

◎ 自由課題研究

公募したところ (6 月 30 日締切)、全国より 54 件の応募があり研究助成委員会で審査の結果、次の 21 名に交付が決定、9 月に交付。

- 天野直子 東京都済世会中央病院小児科
荒木久美子 秋山成長クリニック
有安大典 熊本大学生命資源研究支援センター 疾患モデル分野
有安宏之 和歌山県立医科大学内科学 第一講座
磯島 豪 東京大学医学部附属病院小児科
大塚文男 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学分野
川井正信 大阪府立母子保健総合医療センター研究 所 環境影響部門
鞆嶋有紀 鳥取大学医学部周産期・小児医学
後藤雄子 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経機能済世学
酒巻和弘 京都大学生命科学研究科 高次遺伝情報学分野
菅原 明 東北大学大学院医学系研究科 分子内分泌学分野
高木優樹 東京都立小児総合医療センター 内分泌代謝科
高畑佳史 大阪大学大学院歯学研究科 生化学教室
柳橋祐典 旭川医科大学小児科学講座

- 原田大輔 地域医療機能推進機構 大阪病院 小児科
布施養善 国立成育医療研究センター研究所 成育政策科学研究部
堀口和彦 群馬大学医学部附属病院 内分泌糖尿病内科
森川俊太郎 北海道大学大学院医学研究科 小児科学分野
森山賢治 武庫川女子大学薬学部臨床病態 解析学講座
山澤一樹 東京医療センター臨床遺伝センター
吉本勝彦 徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子薬理学分野

訃報

当協会名誉顧問の鎮目和夫先生 (東京女子医 科大学名誉教授) が平成 27 年 8 月 16 日にご 逝去されました。鎮目先生には、昭和 52 年協 会設立にご尽力いただき、昭和 59 年からは第 2 代理事長として協会の発展に貢献いただきま した。改めてそのご功績に深く感謝いたします とともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お知らせ

1. 成長ホルモン測定値の補正式についての お知らせ (9 月 1 日ホームページ掲載)
協会では、リコンビナント成長ホルモン標準品 を用いた測定値について、キットの種類によ る測定値の補正を平成 25 年 3 月 15 日より実 施していますが、その後約 2 年が経過したこ

とから、協会ではキットの種類による測定値の 比較を再度行いました。その結果、これまでと 同じ補正式を用いて測定値の補正を行うこと が妥当であると判断いたしました。

したがって、日本小児内分泌学会及び日本内分 泌学会と連携して、引き続き以下の補正式を 使用することといたします。

補正式 Y=1.4X

(Y: 判定に用いる値 X: 測定値)

<補正が必要な測定キット>

ベックマン・コールター CLEIA

(アクセス hGH)

上記以外の 3 種類の測定キット (エクルーシス 試薬 hGH: ロシュ・ダイアグノスティクス 株式会社、シーメンス・イムライズ GH II: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株 式会社、E テスト「TOSOH」II (HGH): 東 ソー株式会社) は、現時点では補正は不要です。 当協会においては、今後も引き続き、日本小児 内分泌学会及び日本内分泌学会と連携して、成 長ホルモンの測定値のモニタリングを行い、必 要に応じ、補正式の見直しを行う可能性が有る ことを申し添えます。詳細は

http://www.fgs.or.jp/public/GHsokuteitihosei _20150901.pdf

2. 平成 28 年度『FGHR (Forum on Growth Hormone Research) 臨床研究助成』公募について

来年度 (28 年度) の募集については、公募開始を 平成 27 年 12 月 1 日 (火) にさせていただきます。

公募開始: 平成 27 年 12 月 1 日 (火)

締切: 平成 28 年 2 月 1 日 (月) 必着
詳細は 12 月 1 日にホームページに掲載致しますの でご覧下さい。

3. 平成 27 年度 助成事業

下記団体および研究者に対して助成

- 1) 日本内分泌学会
第 88 回日本内分泌学会学術総会 (平成 27 年 4 月 23 日~25 日: ホテルニューオータニ東京) における若手研究奨励賞 (YIA 賞: 10 名のうち 5 名) に対する助成
2) 日本内分泌学会
第 33 回 内分泌代謝学サマーセミナー開催 (平成 27 年 7 月 9 日~11 日: 福岡県柳川市 「御花」) に対する助成
3) 日本小児内分泌学会
学会誌「Clinical Pediatric Endocrinology」出 版に対する助成
4) 日本成長学会
「日本成長学会雑誌」出版に対する助成

寄附ご芳名

ニュース 100 号以後、次の方々からご寄附が ありました。

貴重なご寄附、誠に有難うございました。

- 富士フィルムファーマ (株) 殿
日本農産工業 (株) 殿
東邦アーステック 殿
ファイザー (株) 殿
JX 日鉱日石開発 (株) 殿
鎌田 昭次 殿

(順不同)